

令和3年度 伴走型小規模事業者支援推進事業(経営発達推進事業)

福知山市商工会 企業業況調査(新型コロナウイルス関連)

令和4年1月調査結果(令和3年10月～12月分/令和4年2月 日公表)

◆業種

1.製造	20	26.3%
2.建設	21	27.6%
3.卸小売	13	17.1%
4.サービス	22	28.9%
計	76	100.0%

1. 経営への影響

	全体		製造業		建設業		卸小売業		飲食サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1.影響を受けている	43	56.6%	12	60.0%	6	28.6%	9	69.2%	16	72.7%
2.経済活動の停滞長期化による	26	34.2%	4	20.0%	14	66.7%	3	23.1%	5	22.7%
2.影響を受けていない	7	9.2%	4	20.0%	1	4.8%	1	7.7%	1	4.5%
計	76	100.0%	20	100.0%	21	100.0%	13	100.0%	22	100.0%

全体で56.6%(前回58.4%)の事業者が影響を受けており、「経済活動の停滞が長期化すると影響が出る懸念がある」を含めると90.8%(88.3%)が何らかの影響を危惧している状況にある。前回調査時同様「影響を受けていない」に回答が7件9.2%(前回9件11.7%)と低くなっている。

2. 業績

	全体		製造業		建設業		卸小売業		飲食サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1.業績は改善している	12	15.8%	6	30.0%	1	4.8%	2	15.4%	3	13.6%
2.業績は変わらない	27	35.5%	5	25.0%	10	47.6%	5	38.5%	7	31.8%
3.業績は改善していない	37	48.7%	9	45.0%	10	47.6%	6	46.2%	12	54.5%
計	76	100.0%	20	100.0%	21	100.0%	13	100.0%	22	100.0%

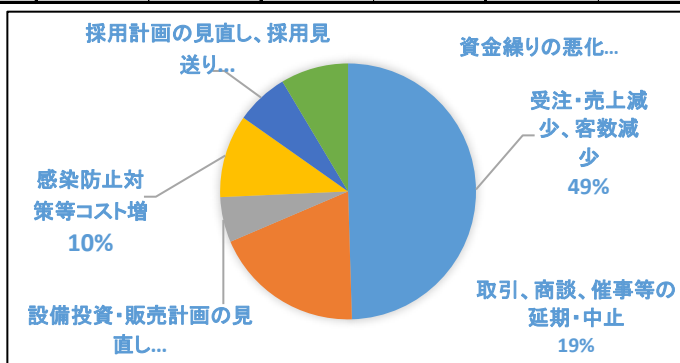
全体で48.7%(前回46.8%)の事業者が業績は改善していないと答えており、依然厳しい状況は続いているが、改善しているが前回10.4%に対し今回は15.8%と5.4%プラスとなっている。業種別では製造業が改善しているが前回8.3%が30%と21.7%上昇している。

3. 1で影響を受けている、2で改善していないと回答した方の具体的な影響について

	全体		製造業		建設業		卸小売業		飲食サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
受注・売上減少、客数減少	52	49.5%	14	56.0%	12	50.0%	8	53.3%	18	43.9%
取引、商談、催事等の延期・中止	20	19.0%	3	12.0%	4	16.7%	5	33.3%	8	19.5%
設備投資・販売計画の見直し	6	5.7%	1	4.0%	1	4.2%	0	0.0%	4	9.8%
感染防止対策等コスト増	11	10.5%	3	12.0%	2	8.3%	0	0.0%	6	14.6%
採用計画の見直し、採用見送り	7	6.7%	1	4.0%	3	12.5%	1	6.7%	2	4.9%
資金繰りの悪化	9	8.6%	3	12.0%	2	8.3%	1	6.7%	3	7.3%
計	105	100.0%	25	100.0%	24	100.0%	15	100.0%	41	100.0%

全体的には、「受注・売上減少、客数減少」がトップで49.5%(前回54%)、次に「取引、商談、催事等の延期・中止」が19%(前回23%)となっている。また、「資金繰りの悪化」が8.6%(前回6.9%)、「感染防止対策等コスト増」が10.5%(前回10.3%)となっており前回調査とほぼ変わらない状況が続いている。

業種別には全業種「受注・売上減少、客数減少」が多く、次いで「取引、商談、催事などの延期・中止」がきている。飲食サービス業は引き続き「感染防止対策等コスト増」が6件14.6%と高い。



4. 前期(7月～9月)比の売上比較

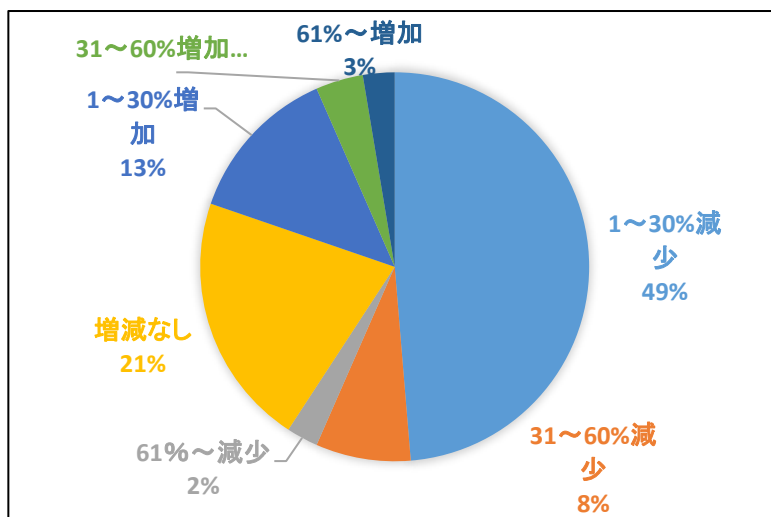
	全体		製造業		建設業		卸小売業		飲食サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1～30%減少	37	48.7%	10	50.0%	9	42.9%	7	53.8%	11	50.0%
31～60%減少	6	7.9%	2	10.0%	2	9.5%	0	0.0%	2	9.1%
61%～減少	2	2.6%	0	0.0%	1	4.8%	1	7.7%	0	0.0%
増減なし	16	21.1%	3	15.0%	7	33.3%	2	15.4%	4	18.2%
1～30%増加	10	13.2%	3	15.0%	1	4.8%	3	23.1%	3	13.6%
31～60%増加	3	3.9%	1	5.0%	1	4.8%	0	0.0%	1	4.5%
61%～増加	2	2.6%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.5%
計	76	100.0%	20	100.0%	21	100.0%	13	100.0%	22	100.0%

売上前期(7月～9月)比では1～30%減少が48.7%と多く、31%～60%、61%以上減少を合わせると59.2%が前期に比べ売上が減少している。

業種別に見ると製造業は減少社数12件60%、建設業は減少社数12件57.2%、卸小売業は8件61.5%、飲食サービス業は13件59.1%となっている。

増減なしは製造業は3件15%、建設業は7件33.3%、卸小売業は2件15.4%、飲食サービス業は4件18.2%となっている。

一方、増加は製造業5件25%、建設業2件9.6%、卸小売業3件23.1%、飲食サービス業5件22.6%となっている。



5. 事業再構築・再編の必要性

	全体		製造業		建設業		卸小売業		飲食サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
必要性を感じている	36	49.3%	10	55.6%	11	52.4%	5	38.5%	10	47.6%
必要性を感じていない	37	50.7%	8	44.4%	10	47.6%	8	61.5%	11	52.4%
計	73	100.0%	18	100.0%	21	100.0%	13	100.0%	21	100.0%

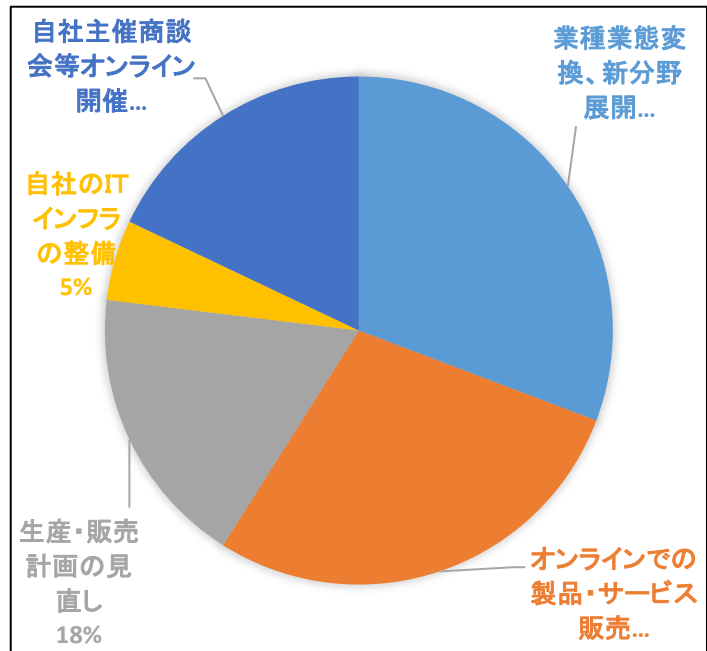
全体的には、49.3%(前回57.1%)が事業再構築・再編の必要性を感じており、業種別では、製造業では55.6%(54.2%)、建設業では52.4%(前回60.0%)、卸小売業では38.5%(前回66.7%)、飲食サービス業では47.6%(前回52.4%)となっている。

6. 上記で「必要性を感じている」と回答した方。事業再構築・再編への課題は？

	全体		製造業		建設業		卸小売業		飲食サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
業種業態変換、新分野展開	12	30.8%	5	33.3%	2	15.4%	1	25.0%	4	57.1%
オンラインでの製品・サービス販売	11	28.2%	4	26.7%	2	15.4%	2	50.0%	3	42.9%
生産・販売計画の見直し	7	17.9%	3	20.0%	3	23.1%	1	25.0%	0	0.0%
自社のITインフラの整備	2	5.1%	0	0.0%	2	15.4%	0	0.0%	0	0.0%
自社主催商談会等オンライン開催	7	17.9%	3	20.0%	4	30.8%	0	0.0%	0	0.0%
計	39	100.0%	15	100.0%	13	100.0%	4	100.0%	7	100.0%

全体的には、「業種業態変換、新分野展開」が12件30.8%（前回31.6%）と多く、「オンラインでの製品・サービス販売」が11件28.2%（前回26.3%）、「生産・販売計画の見直し」7件17.9%（前回18.4%）、「自社主催商談会等オンライン開催」が7件17.9%（前回18.4%）となっている。

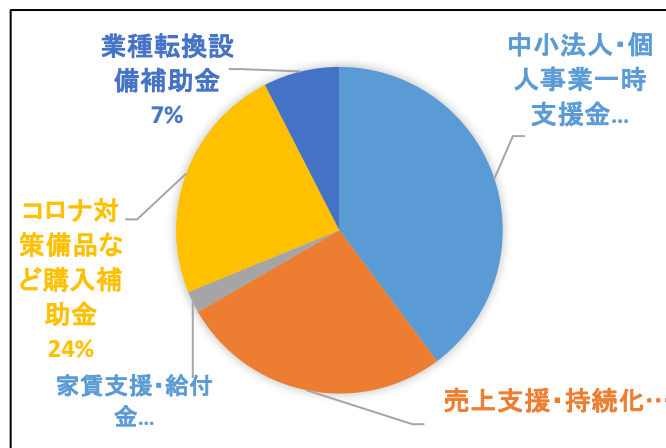
業種別で見ると、製造業では「業種業態変換、新分野展開」が5件33.3%、建設業では「生産・販売計画の見直し」が3件23.1%、卸小売業では「オンラインでの製品・サービス販売」が2件各50%、飲食サービス業では「業種業態変換、新分野展開」4件57.1%と業種別内では一番高い。



7. 新型コロナウイルス関連した国や自治体等期待する支援策は

	全体		製造業		建設業		卸小売業		飲食サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
中小法人・個人事業一時支援金	37	39.8%	9	37.5%	12	38.7%	7	50.0%	9	37.5%
売上支援・持続化給付金	25	26.9%	7	29.2%	9	29.0%	4	28.6%	5	20.8%
家賃支援・給付金	2	2.2%	2	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
コロナ対策備品など購入補助金	22	23.7%	5	20.8%	6	19.4%	2	14.3%	9	37.5%
業種転換設備補助金	7	7.5%	1	4.2%	4	12.9%	1	7.1%	1	4.2%
計	93	100.0%	24	100.0%	31	100.0%	14	100.0%	24	100.0%

全体では、「中小法人・個人事業一時支援金」37件39.8%（前回39.4%）、「売上支援・持続化給付金」が25件26.9%と前回調査同様上位を占めているが、今回調査では「コロナ対策備品など購入補助金」が22件23.7%と前回14件13.5%と比べて増えている。



【新型コロナウイルスに関連した業況感】

- ・田舎は都会のように人流が戻ってこないのに新たなウイルスが出てきてその上宣言とかが出されたら今以上に大変です。都会と田舎の支援を同様にしては田舎はつぶれる店が増えると思います。もちろん自分たちの努力も必要ですが。
- ・資材・部品・輸入品の欠品や遅延が現在も続いており来期は在庫量を増やすことを検討している。
- ・コロナの影響に限った支援は不要かと思う。
- ・とにかく新型コロナウイルス感染症拡大前の平穏な状況に公私ともに戻りたい。
- ・取引先の家族、従業員の親しい人に感染者がある等々コロナが近くまで来ている中、自社内に出た場合の対応策を検討中。長期休業になれば不安でしかない。
- ・人流があるとウイルスは動くので人が動かないことが一番なのでしょうが・・・withコロナで活動していく中で、コロナ感染してしまうことはさげられない。濃厚接触者等で隔離期間で該当するとすべての活動がストップしてしまうことが恐ろしいです。常に他人事ではない気持ちです。CO2協力店で換気を十分にしないといけないので、部屋を暖めるのに経費がUPする。
- ・イベント販売中止による売上減少を大きく、一日も早い終息を願っています。リモートによる販路拡大も行っていますが、実際に会って会話をしないと商談成立がスムーズにしにくい。